



議会だより

たかねざわ

4

April.2024
No168



笑顔満点

Contents

□第424回定例会……………	2	□広報コンクール奨励賞・義援金……………	14
□議会活性化委員会・議会基本条例……………	5	□ちょっとブレイク……………	15
□令和6年度予算……………	6	□一般質問……………	16
□常任委員会審査……………	10	□高校生と議員とのカフェ・ド・ギカイ……………	20
□常任委員会日常調査最終報告……………	12	□突撃インタビュー 野澤邦江さん……………	24



令和6年度末一般会計 貯金と借金の見込額

基金（貯金）		地方債（借金）	
財政調整基金	7億1324万6000円	総務	44億3230万2000円
減債基金	6億2227万1000円	衛生	350万8000円
都市計画施設整備基金	6億5926万2000円	農林水産業	3億5116万7000円
地域福祉基金	1321万8000円	商工	1億3000万0000円
庁舎整備基金	18億8720万4000円	土木	2億5270万2000円
学校施設整備基金	9億7146万9000円	消防	4億9401万0000円
その他6基金	2億2135万1000円	教育	11億6952万7000円
国際交流推進基金	3320万0000円	災害復旧	813万8000円
合計	51億2122万1000円	合計	68億4135万4000円

※総務債には臨時財政対策債が41億9036万8000円含まれています。臨時財政対策債は、国が後年度の地方交付税で全額措置することになっていますが、地方債の返済は必要になることから、減債基金などに一定程度の残高を確保しておく必要があります。



町民の負託に応えた各議員の賛否！

賛否の分かれた議案のみ掲載

全議案の採決結果はこちら

上程された議案等（概要） 賛成：○ 反対：× 欠席：欠 ※ 神林秀治議員は議長のため採決に加わりません。	採決結果										議決結果	掲載ページ		
	菅谷 英夫	小池 哲也	野口 昌宏	澤畑 宏之	加藤 武章	齋藤 武男	横須賀 忠利	小林 栄治	神林 秀治	森 弘子			野中 昭一	阿久津 信男
人事案件														
【議案第1号】 教育委員会教育長の任命同意	○	○	○	○	○	○	○	欠	-	×	○	○	原案同意	3
条例の一部改正														
【議案第17号】 介護保険条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	-	×	○	○	原案可決	11
令和6年度予算														
【修正案第1号】 一般会計予算に対する修正案	×	○	×	×	×	×	×	×	-	×	○	×	修正案否決	4
【議案第31号】 一般会計予算議決	○	×	○	○	○	○	○	○	-	○	×	○	原案可決	4
【決議案第1号】 一般会計予算に対する附帯決議案	○	×	○	○	○	○	○	○	-	○	×	○	附帯決議案可決	4
【議案第32号】 国民健康保険特別会計予算議決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	×	○	○	原案可決	11
【議案第33号】 後期高齢者医療特別会計予算議決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	×	○	○	原案可決	11
【議案第34号】 介護保険特別会計予算議決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	×	○	○	原案可決	11
追加議案														
【追加議案第2号】 児童館及び学童保育所設置条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	-	×	○	○	原案可決	

新任
上杉 奈々江氏（中阿久津）
見目 崇氏（平田）
斎藤 浩実氏（栗ヶ島）
西形 政之氏（上高根沢）
水沼 喜代子氏（宝石台）

再任
佐藤 正一氏（上高根沢）
野中 照雄氏（中阿久津）
平石 淳一氏（文挾）
増淵 富士子氏（上阿久津）

農業委員会委員の任命同意
農業委員会は、公平・公正な判断を行うため、農業委員のうち1人以上、農業に従事していない人を含めることが法律で定められています。
任期 令和6年5月10日、令和9年5月9日

人権擁護委員の推薦同意
坂本 美知夫氏（再任）
永井 弘美氏（再任）

教育長の任命同意
坂本 美知夫氏（再任）

令和6年度一般会計当初予算
希望の持てるまちを
後世に引き継いでいく

3月
定例会

第424回議会定例会のあらまし

定例会は、2月29日から3月15日までの16日間で開催しました。議案等は、教育長の任命同意、農業委員会委員9名の任命同意、条例制定1件、条例の一部改正12件、条例の廃止2件、令和5年度補正予算、令和6年度当初予算、人権擁護委員の推薦同意、陳情2件、議員発議のほか、最終日に追加提案を審議しました。一般質問は3名が行いました。（関連記事P16～P19）



町長が表明！ 令和6年度 町政運営基本方針（抜粋）

今後、少子高齢化や人口減少がさらに進むものと予測されており、併せて世界情勢の不安定化、気候変動等に伴う災害の激甚化・頻発化、出口の見えないエネルギー価格や物価高騰などにより、町民は不安を抱えています。このような不安定な社会情勢において、町の財政基盤の先細りが予測される中、「子ども・教育・生涯学習分野」、「健康サポート分野」、「魅力・活力分野」、「環境・社会基盤分野」、「安全・安心分野」、「マネジメント分野」の目標達成のため、将来を見据えた変革と推進ある予算編成に取り組みました。令和6年度は「希望の持てるまちを後世に引き継いでいく」ため、経営者としての手腕を十分に発揮し、剛毅果断に行政課題と向き合い将来を見据えた変革と推進を図ることで、町民の皆さまの生活を守り、持続可能なまちづくりに取り組みまいります。

令和6年度当初予算 各会計別 総括表

会計区分	令和6年度	令和5年度	前年度予算額比較	伸び率
一般会計	106億8000万円	102億1000万円	4億7000万円	4.6%
国民健康保険特別会計	24億4364万円	24億5037万円	△673万円	△0.3%
後期高齢者医療特別会計	3億7818万円	3億1593万円	6224万円	19.7%
介護保険特別会計	23億3637万円	23億7608万円	△3970万円	△1.7%
宝積寺駅西第一土地区画整理事業特別会計	廃止	2094万円	皆減	皆減
公営企業会計				
水道事業会計	8億6329万円	8億5914万円	414万円	0.5%
下水道事業会計	13億9262万円	13億4952万円	4309万円	3.2%
合計	180億9411万円	175億8200万円	5億1210万円	2.9%

※ 公営企業会計の予算額は、収益的支出額+資本的支出額で記載しています。
※ 表中の金額は1万円未満を切り捨てているため、合計欄および前年度予算額比較欄が一致しません。

異例の論争に!! どうなる新庁舎整備

委員長報告に対する質疑

議案を附託された委員会に属さない議員から委員長への質疑

財政力に見合った庁舎整備は単体か? 複合施設か?

澤畑 議員

まちづくり常任委員会で新庁舎整備事業に対し、修正案の検討をしたとの報告だが、検討された内容は?

齋藤委員長

文化・スポーツ複合施設を同時期に整備するのではなく、新庁舎整備に特化して事業を進めるよう、費用を減額してはとの意見のもと修正案が検討された。

しかし、議員では事業費の積算が難しく、執行部に新庁舎分のみの積算資料を提出してもらい、委員会としての修正案を検討したが提出を見送る結論に至った。

何故? 強行な対応を?

澤畑 議員

積算資料の提出を求めた時、執行部の対応は?

齋藤委員長

会議を一時休憩し、申し入れを行った。
回答は、後ほどとされたので会議を再開したところ、総務課長より議長、正副委員長、3人で総務課まで来てほしいとの依頼があり、再度一時休憩として向かい、副町長室に案内された。

そこで、副町長から新庁舎単体の積算資料を渡され、また、修正案が出されれば

① 新庁舎と複合施設は、一緒に進めるので、新庁舎建設はやらぬ

② 新庁舎建設を止めるのは議会のせいです。

③ 整備をやらなくなつたことは議会が住民に説明を。

と、併せて伝えられた。

総括質疑

委員長に対する質疑では足りない場合に行う町長等への質疑

町長の考えに納得いかず

澤畑 議員

副町長が話された内容は副町長の判断か、もしくは加藤町長の指示だったのか?

加藤 町長

副町長の発言は、私の意向を捉えてということなので、私の判断。



多くの声と様々な観点での議論を尽くすべきでは

令和6年度一般会計予算 今こそ 住民自治の原点に立て

修正案

提出議員

野中昭一・小池哲也

趣旨
庁舎整備では、国からの交付税措置と、町の整備基金を差引いても、新庁舎で約35億円、複合施設で約14億円の借金となる。今後、阿久津中学校大規模改修と給食センター建設も予定しており、町財政を考えると、新庁舎整備のみに軌道修正すべきである。

また、住民説明会の前に今議会です算計上しており、町民の声を聴かずに、民意を無視している。

住民自治の原点を揺るがす状況と考えることから、修正案を提出する。

議決結果 否決

●町長提出の原案

議決結果 可決

町の運営は 町民不安なき未来に

附帯決議案

議決した議案に対して意見や希望などを表明するもの

提出議員 菅谷英夫・小林栄治・横須賀忠利・阿久津信男

趣旨
新庁舎建設は賛成だが、庁舎と複合施設を一体的に整備すると新たな財政負担となり、80億円の整備費は将来の町政運営の不安になると考える。

決議事項
① 事業費の削減・圧縮を図ること。
② 整備内容、財源確保策、返済年次計画を示し、町民の理解・協力が得られるよう、パブリックコメント、説明会、広報等を積極的に取り組むこと。
③ 事業内容、事業費の変更等や、事業経過について議会に説明・報告を行うこと。

議決結果 可決

これからが真価問われる議会活性化

特別委員会・調査最終報告

令和4年6月定例会で設置された「議会活性化特別委員会」において、議長から諮問された下記7項目について2年間にわたり調査・研究し、その結果を報告しました。提言した内容を踏まえ、実現に向けて真価が問われるスタートが切られました。



報告書はこちら

No.	調査・研究項目	結果の概要 (主な要旨)
①	議会・議員活動のルール化	町民の代表として議会のあるべき姿や町民から求められているモラルなどについて検討。議会議員政治倫理条例第4条の政治倫理基準に、下記5項目を追加 ・セクシャルハラスメント、その他人権侵害のおそれのある行為の禁止 ・議員の発言、情報発信は法令や確たる事実等に基づき行うこと ・反社会的勢力等を利用し、利用され、又は関与しないこと ・特定の新聞、雑誌又は機関誌の購読を強要しないこと ・議員として行うべき職務を誠実に実行すること
②	議会基本条例の検討	全議員が同じ意識のもと、より一層議会としての責務を果たすことが町民の負託に応える結果と考え、議会最上位のルールとなる基本条例を策定 (下段参照)
③	議会の通年会期制 (通年議会) の導入	導入している市の状況調査などを行い、研究の結果、現在の本議会定例会と臨時会が円滑に行われていることから、現時点での通年制導入は必要ないと結論
④	地方自治法第96条第2項に定める議決事件の追加	地域経営計画は町の最上位計画であり、また、予算編成の基礎となっていることから、議決をもって意思決定する必要があると考え、同計画の策定と変更を追加
⑤	議会運営・活動の評価制度	議会基本条例の第20条で、条例の定めた議会や議員の活動の目的が達成されているか4年に一度、一般選挙前に検証し、選挙後に引継ぎ、見直し検討を行う
⑥	議員による町民相談会	議員が相談を受けても、解決に結びつけないのは難しいと予想されることから、カフェド・ギカイを充実させることで、町民の意見や困りごとを聞いていく
⑦	インターネット等と活用した議会ネット中継	現議場の設備のままでは対応できないので、新庁舎整備に合わせて導入できるよう、新庁舎整備検討特別委員会と連携しながら、町へ整備の要望をしていく

高根沢町議会の最高規範が可決成立

議会活性化特別委員会において、2年間にわたり検討してきた項目の中でも最重要課題として位置付け、他市町の先進事例などに学び、慎重かつ丁寧に、さらに活発な議論を重ねました。第424回定例会に議会活性化特別委員会が発議し、「高根沢町議会基本条例」が全員一致で可決、成立しました。

その内容の根底にあるものは、「町民の負託に応える」「町民との情報の共有化」「町民との信頼関係及び協働の精神」です。これらを達成するために、決意を新たにし、高根沢町らしい「結の心」をもって邁進してまいります。



議会基本条例を制定

前文

議会は、町民に選ばれた議員で構成する町民の代表機関であり、二元代表制の一翼として町民の負託に応える責務を有している。

その責務を果たすため、議会は議会及び議員の機能及び果たすべき役割を明らかにし、町民との情報の共有化を図り、最良の議会運営をしなければならぬ。

地方分権一括法の施行により、正に地方公共団体の意思決定及び自己責任の範囲は拡大しており、議会の果たすべき役割が問われてきている。

このような状況下、私たちの暮らしは、今日、都市と地方との生活格差、人口減少等の課題に直面しており、「結いの心」を持って活力あるまちづくりを進めていくためには、町民との信頼関係及び協働の精神が不可欠である。

よって、これまで積み重ねてきた議会改革の取組をより確かなものとし、「安心して暮らせる社会」、「より開かれた信頼される議会」及び「議会機能の充実」の実現を目指すため、ここに高根沢町議会基本条例を制定する。



全文はこちら

6年度の目玉事業に 町民の率直な声は！

令和6年度事業の中から、特に11の事業をピックアップしました。その事業内容と町民の皆さんの期待や感想、ご意見を掲載します。

安心・安全な暮らしの実現と
住み続けたいと思える
町づくりに向けて



自主防災



自主防災組織育成事業費
489万円

地域の防災力向上に向け、自主防災組織が活動するための資機材の購入費・訓練費を補助します。本年度は、防災士資格取得を推進するため、防災士養成研修講座を本町を会場に実施します。

- 【事業費の内容は】
- 自主防災組織活動支援補助 170万円（初回上限50万円）
 - 防災士研修養成講座委託料 319万円

議員のここチェック
本町で防災士養成研修講座開催。大いなる期待！

私もひとこと



防災士として活動する
あくつ もりまさ
阿久津 守正 さん

身近な生活の中に「防災」というキーワードを溶け込ませることが「減災」に繋がります。防災士は、そのお手伝いができます。社会の防災意識の向上に伴い、防災士の評価と期待は年々高まってきています。今年、資格を取得して地域の減災に貢献してみませんか。

英語力向上



英語力向上推進事業費
2885万円

児童生徒の外国語能力や学習意欲の向上、国際理解の推進に向け、小中学校にALT（外国語指導助手）5人、小学校にJTE（日本人英語指導者）2人を配置します。本年度から、中学生の英語検定受験料を助成します。

- 【事業費は】
- 外国語指導委託料・指導助手報酬等 2780万円
 - 英語検定料助成額 104万円

議員のここチェック
英会話をマスターして、世界に羽ばたこう！

私もひとこと



北高根沢中学校には、オーストラリア出身のマット（Matt）先生がALTとして勤務しています。明るく、穏やかな性格から生徒たちに信頼されています。授業では、様々な知識を楽しく教えてくださり、英語に抵抗なく、積極的に会話をする生徒たちが育っています。

予防接種



任意予防接種事業費
1149万円

感染症予防および重症化予防のため、任意の予防接種費用の一部を助成します。本年度から、50歳以上の方等を対象に「帯状疱疹」の予防接種費用の一部を助成します。

- 【帯状疱疹予防接種は】
- 助成金額と回数
 - ・生ワクチン4000円（1回）
 - ・不活化ワクチン1万円（2回まで）

議員のここチェック
「帯状疱疹」は、とても症状が重く、後遺症も。助成制度は、本当に嬉しいですね。

私もひとこと



帯状疱疹の助成を待ち望んでいた
やまざし まり
山岸 真理 さん

80歳までに3人に1人が感染するといわれる帯状疱疹ですが、怖いのは身体のどこにでもできること（目や耳にも）だけではなく、約2割の人に後遺症が残るという事実です。待ちに待った助成金の決定を受け、感謝の気持ちでいっぱいです。

農業振興



園芸振興事業費
1100万円

園芸用パイプハウスなどの設備を設置する農家や農業団体に、資材費の一部を補助します。本年度から、パイプハウスの更新やビニールの張替えなどを行う場合も補助の対象になります。

- 【補助対象者や補助率は】
- 認定新規就農者や、新規就農者など。補助率30%～70%（上限200万円）。パイプハウスの更新やビニールの張替えは50%（上限50万円）

議員のここチェック
更新への補助はカフェ・ド・ギカイからの提言が実現したものです！

私もひとこと



助成を受けて事業を実施した
おがわ ともや
小川 智也 さん

園芸振興事業費の助成金があれば増設しなかったと思います。農業者や新規就農者には重要かつ絶対必要な補助事業です。特に担い手になるような新規就農者の入り口、そして資金面でのハードルを下げるきっかけとなるよう、今後も続けていただきたいと思います。

子育て支援



**出産・子育て支援
オンライン化事業費**
75万円

「母子手帳アプリ」や「母子手帳アプリオンライン予約サービス」を運用することにより、妊娠・子育て世帯の手続きの負担軽減、利便性の向上を図ります。

- 【事業費は】
- システムソフト使用料 75万円

議員のここチェック
何でもスマホの時代で、子育て中のパパ・ママの負担軽減に一役！

私もひとこと



乳幼児サークル
さくらんぼ代表
さいとう まみこ
齋藤 真美子 さん

児童館で、このアプリを教えてもらいました。つぎつぎカードの表示だけでなく、子育て事業の予約もできると知り、フッ素塗布の予約に利用しました。詳細の確認も手軽にできて良かったです。予防接種や身長体重の記録などもできるので、これからも活用したいです。

国際交流



中学生海外派遣事業費 600万円

次代を担う中学生を海外に派遣します。異国の自然・文化・伝統に接し、現地の人々との交流を通して相互理解を深め、国際感覚を持つ心豊かな成長につながります。

【実施主体は】

○中学生海外派遣事業実施委員会
☆新型コロナウイルス感染症予防のため、4年間中止していた事業が復活しました。

議員のここチェック

現地の人たちと交流し、国際感覚を身に付けて！

私もひとこと



高根沢町
国際交流協会長
すきもとわたる
杉本 渡 さん

コロナ禍で中止になっていた中学生海外派遣事業が再開されること嬉しく思います。

実践的な英語コミュニケーション能力の向上により、現地同世代の生徒との交流を通じて生活習慣・異文化を直接体験し、友好を深めて、体験で学んだことを在籍校に広く伝えて欲しい。

公共交通対策



人にやさしい ユニバーサルデザイン タクシー整備事業費 60万円

障害の有無や年齢などにかかわらず、気軽に移動できる公共交通としてユニバーサルデザインタクシーの導入費用を助成します。

【補助内容は】

○補助率は、車両本体価格など対象経費の1/6以内で、上限は1台あたり30万円です。

議員のここチェック

さまざまな方が利用しやすいタクシーが普及するのは、嬉しいことです！

私もひとこと



タクシー会社を
経営する
つかはら まさき
東原 正記 さん

障害がある方の移動が気軽にできるよう、国の政策に沿って、平成25年より国の補助を得てユニバーサルデザイン車を導入しました。

現在、利用する方が増え依頼に応えられないケースが多くなりましたので、1両増やしサービスの向上に努めたいと思っています。

安心・安全



消防ポンプ自動車 整備事業費 2492万円

導入から20年を経過し老朽化した消防ポンプ車1台（第3分団配備）を更新します。

消防団員が消防ポンプ自動車（3.5トン以上）の運転に必要な準中型免許の取得費用を補助します。

【事業費の内容は】

○消防ポンプ自動車購入費 2442万円
○準中型免許取得補助 50万円

議員のここチェック

3.5トン未満の消防ポンプ車の配備も検討する時期ではないでしょうか？

私もひとこと



高根沢町消防団
第3分団長
さいとう まさひこ
齋藤 昌彦 さん

日頃から消防活動にご理解とご協力を頂き、ありがとうございます。ポンプ車の更新に対して重ねて感謝を申し上げます。本車両の出動の機会が無いことが一番ですが、有事の際には、町民の皆様様の生命と財産を守るために団員一丸となって消防活動に尽力いたします。

体力づくり



体力づくりスポーツ事業費 72万円

個々の体力づくり・健康づくりのきっかけとなるよう、ラジオ体操やウォーキングへの取り組みを進めます。

国民体育大会のレガシーを継承し、子どもから高齢者まで幅広い世代が楽しめるペタンクの普及を進めるため、自治公民館に用具を貸し出します。

【主な事業費は】

○ペタンク用具などの消耗品購入費 48万円

議員のここチェック

ペタンクをやってみました！おもしろい！奥が深い！

私もひとこと



県ペタンク・ボール連盟理事、
日本ペタンク・ボール
C級審判員
といた かずあき
戸田 和明 さん

栃木国体でオープン競技となったペタンクは、高根沢町を会場に行われました。これをきっかけに、高根沢町にペタンクを広めていきたいと思っています。幅広い年齢層で楽しむことができ、一度体験すると魅力にはまります。ぜひ体験してください。

熱中症対策



熱中症対策事業費 600万円

熱中症対策のため、中学校の体育館に冷風機を設置します。

【事業費と実施内容は】

○気化熱冷風機を、阿久津中学校新体育館2台・旧体育館1台、北高根沢中学校体育館2台

議員のここチェック

Q 気化熱冷風機の性能は、検証した結果なのか？

A 学校教育課長
導入には他で活用している事例を調査した。サイズが大きく風量も強い機器を導入して効果を確かめていきたい。

私もひとこと



阿久津中学校
保健体育科教員
こばやし てつ
小林 哲 さん

熱中症の危険と対策が叫ばれる中での授業や部活動でした。休憩や給水で凌いできましたが、対策には限界もありました。今回の冷風機設置は、安全面から、授業や部活動の効率の面で大変有り難く思い、今後なお一層健康、安全に留意し、活動に励んで参ります。

健康管理



後期高齢者糖尿病性腎症 重症化予防事業費 482万円

後期高齢者の腎不全、人工透析への移行を防止するため、糖尿病性腎症などで通院する方の中で、重症化するリスクの高い方に対して保健師や専門職員が保健指導します。

【事業費は】

○糖尿病性腎症重症化予防委託費 482万円

議員のここチェック

Q 糖尿病性腎症重症化予防事業の該当者は何人？

A 住民課長
令和4年度の国保事業の実績では、リスクのある117人に通知を発送している。

私もひとこと



保健指導にあたる
町の保健師
もろり みか
茂呂 美佳 さん

糖尿病は初期段階では自覚症状が現れない場合も多く、生活習慣を改善しないと気付かないうちに重症化してしまう恐れがあります。保健指導を通して、健診や適切な治療へとつなげ、皆さんの健やかな生活の一助になると嬉しいと感じています。

まちづくり常任委員会 審査報告

80億円の新庁舎整備に質疑集中!

議会に上程された36議案のうち8議案と陳情1件が当委員会に付託され審査が行われました

令和6年度 一般会計当初予算

主な歳入

- 町税 40億8365万円
- 地方交付税 13億3000万円

主な歳出は予算特集(P6~9)に掲載

主な質疑

80億円の莫大な事業費

Q 新庁舎と文化・スポーツ複合施設の整備費用を合わせると約80億円という莫大な事業費。これから阿久津中学校大規模改修や学校給食センター整備などの大きな事業を控えているが、本町の財政運営上本当に可能なのか?

A 新庁舎整備課長

庁舎と学校施設の整備は、それぞれ基金をもっており、

基金や関連する補助金、交付税措置がある有利な地方債などを活用すれば財政運営上可能であると考えている。



築61年目を迎え老朽化した現庁舎

新庁舎を優先しては

Q 早急に整備が必要で優先順位が高いのは新庁舎建設事業。陸上競技場や野球場、駐車場等を活用すれば、町民広場内の建物を解体することなく、新庁舎を建てることができるのではないかと?

A 新庁舎整備課長

陸上競技場や野球場は手を加えずとも使用可能な施設であるため、壊して新庁舎を整備するという想定はない。

住民の意見を聴いてから 予算計上するべきでは

Q 現在、パブリックコメントを募集し、3月23、24、25日には住民説明会を開催する。パブリックコメントと住民説明会における住民の意見をよく聴いて、それを計画に反映させてから議案を提出すべきではないのか?

A 新庁舎整備課長

基本計画については、パブリックコメントや住民説明会において、住民の皆さまから頂いたご意見等を参考に、内容を精査したうえで策定していく。

その他の会計予算

- 令和6年度水道事業会計予算
- 令和5年度一般会計補正予算
- 令和5年度一般会計補正予算
- 令和5年度一般会計補正予算
- 令和5年度一般会計補正予算
- 令和5年度一般会計補正予算

A 住民課長

施設入所者などカードの取得に支援が必要な方には、行政書士等が代理申請、代理受領ができる他、郵便局で申請手続きができるようにする。

その他の会計予算

- 令和6年度国民健康保険特別会計予算・後期高齢者医療特別会計予算・介護保険特別会計予算
- 令和5年度一般会計補正予算
- 令和5年度一般会計補正予算
- 令和5年度一般会計補正予算
- 令和5年度一般会計補正予算
- 令和5年度一般会計補正予算

委員会審査結果

全員一致または賛成多数で可決すべきものと決定

条例の改正・廃止

- 高根沢町介護保険条例の一部を改正
- 空き家等の適正管理に関する条例の改正・廃止

条例の制定・廃止

- 上下水道審議会条例の制定
- 地域づくり推進基金条例の廃止

委員会審査結果

全ての議案が、全員一致または賛成多数で可決すべきものと決定

陳情審査

「道の駅たかねざわ元気あつむら」に関する陳情

【陳情の要旨】

元気あつむらで起きた問題に対し、町と議会が一体となって取り組むことが信頼回復に重要である。

委員会審査結果

町および議会では、既に対策に取り組んでいるため、趣旨採択と決定



第424回定例会
まちづくり
委員長報告全文

くらしづくり常任委員会 審査報告

阿久津中学校の改修工事等の予算を審査

議会に上程された36議案のうち9議案と陳情1件が当委員会に付託され審査が行われました

令和6年度 一般会計当初予算

主な歳出は予算特集(P6~9)に掲載

主な質疑

Q 英語検定試験検定料の助成
令和6年度から始める中学生への英語検定受検料の助成額は?

A 学校教育課長

中学生の英語力向上に向けて、年に1回を限度として受検料を全額助成する。

阿久津中学校の大規模改修

Q 阿中の工事は概算で18億円もの費用がかかり、将来の中学校の統合を考慮すると妥当なのか?

A 学校教育課長

令和7年度から3か年事業で約20億円の経費を想定している。今まで大規模な改修を

していないため、生徒の安全面を考慮し、早期の改修は必要と考える。



大規模改修で安全な学校環境を (阿中校舎)

公立保育園の運営

Q 公立保育園の今後のあり方は?

A 一こどもみらい課長

いざ災害が起きた際の子どもの預かりなど、状況に応じた対応が可能なので、残す方向で検討したい。

マイナンバーカードの取得

Q マイナンバーカードシステムの運営費で、



第424回定例会
くらしづくり
委員長報告全文



まちづくり
日常調査
最終報告全文

まちづくり常任委員会 日常調査 最終報告

土地利用の見直し・自治会加入推進

令和4年5月から2年間にわたり検討をかさね、町に提言しました

土地利用の見直し

自治会加入推進

1. 調査の目的

高根沢町が安定した発展を遂げるためには、土地利用の見直しが緊急の課題です。本町にとって、どのような土地利用が望ましいのか、調査・研究を進めました。

2. 調査内容

都市計画法と高根沢町都市計画マスタープランの説明を受け、小山市思川駅北口周辺地区の土地利用の見直しについて現地視察を実施しました。

【視察目的】

市街化調整区域、農業振興地域に交通拠点型の地区計画を策定し、住宅地の開発を行った経過等についての調査

【視察で確認したこと】

小山市は、思川駅北口周辺開発整備事業に取り組み、市街化調整区域および農業振興地域内の思川駅北口周辺の宅地造成を行い、全区画の分譲を完成させ、地域の活性化、市の発展につなげました。

3. 町への提言

当町においても思川駅周辺と類似した市街化調整区域および農業振興地域内にJR駅や農地が点在している地域があります。土地利用の見直しに必要な、住民意向調査・駅周辺地区都市再生整備計画・各種計画・必要な組織を町主体で立ち上げ、地域の賛同を得て住宅地等の開発に取り組み、地域の活性化、町の発展に寄与することを提言します。

1. 調査の目的

住みよい地域づくりには、自治会が大きな役割を担っています。自治会加入者の退会が増加しており、原因究明と自治会の在り方の調査・研究を進めました。

2. 調査内容

町自治会連合会役員との懇談会により現状を確認しました。さらに、さくら市の取り組みを視察しました。

3. 町への提言

さくら市では、宇都宮市の「宮パス」による自治会加入策を参考に、さくらPASS（自治会加入世帯が商業施設や割引や特典などの優待サービスを受けられるカード）を活用し、加入者に特典をもたらす制度を導入しました。

3. 町への提言

さくら市が中心となり区長会、商工会が協力・連携、市職員が事務を担っており、費用も市が負担しています。



市職員のサポートが大きい「さくらPASS」

本町においても、自治会連合会が主体となり、宮パスやさくらPASSと同様の制度導入に向け、商工会の協力を得て参加店舗を募り、行政区に加入するメリットの理解を得る取り組みを進めています。同会が取り組み仮称「たかねざわパス」導入に向けて、カード作成等の費用負担、ホームページ構築等の事務を担うなど、行政区に加入するメリットの理解を得るための取り組みを支援し、行政区加入率減少の歯止め対策を積極的に行うことを提言します。



くらしづくり
日常調査
最終報告全文

くらしづくり常任委員会 日常調査 最終報告

学校給食の充実・不登校問題 地域サロンの充実・ゼロカーボンシティの推進

最終報告をもとに町に提言

令和4年度・5年度の、2年に渡って調査した内容に基づいて、以下のように提言をまとめ、町に提出しました。

学校給食の充実

- ・食物アレルギー対応は、細心の注意と共に、より個別化と情報共有を行うこと。
- ・物価高騰への支援策を検討すること。
- ・地産地消を今後も推進すること。
- ・児童生徒の声に耳を傾け、献立に反映していくこと。

不登校問題

- ・インターネットを駆使した新しい学びのあり方や、発達障害・ヤングケアラーへの対応など、新しい課題に対する調査・検討を継続していくこと。
- ・「ひよこの家」の老朽化に対応するため、新設または移転について検討を進めていくこと。

地域サロンの充実

- ・サロンを新設する際は、地域のニーズをよく考えて検討すること。
- ・サロンの活動の際は、交通事故等に遭う可能性を考慮して活動すること。
- ・生活支援協議体の区割りの見直しについて検討していくこと。

ゼロカーボンシティの推進

- ・この事業の実現に向けて、町民にわかりやすく周知を図ること。
- ・町職員全員が自ら意識改革をしていくこと。
- ・全公用車のEV車に転換していくこと。



老朽化が心配される「ひよこの家」を視察

くらしづくり委員会の活動内容

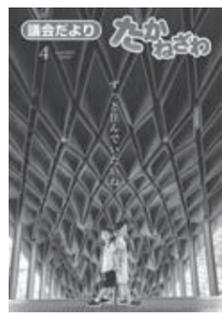
期日	活動内容
令和4年5月24日, 6月21日, 7月7日	日常調査活動計画の検討
7月20日	学校給食センター長等から給食センターの実情の聴取
8月 8日	つながる絆あくつ協議体会議の実情調査（福祉センター）
8月10日	北高くらし支えあい協議体会議の実情調査（ 〃 ）
8月22日	第1層生活支援協議体会議の実情調査（ 〃 ）
12月20日	那須塩原市共英学校給食共同調理場行政視察 施設整備および学校給食の献立等についての先進事例調査
令和5年1月22日	宝石台ふれあいサロンの実情調査（エコハウス）
1月25日	「ひよこの家」実情調査と中野兼作氏による現状説明
6月23日	地域の見守り強化について社会福祉協議会職員から聴取
7月12日	ゼロカーボン事業について環境課職員より説明を受ける
10月 2日	ゴミの軽量化について環境課職員から説明を受ける
10月24日	ゼロカーボン先進事例視察（茨城県笠間市役所）
令和6年1月17日	日常調査のまとめ



先進的な取り組みを視察（笠間市役所）

第38回町村議会広報全国コンクール「議会だより たかねざわ」 奨励賞を受賞！

全国町村議会議長会が主催する広報コンクールは、「議会広報」が住民と議会との意思疎通を図り、広報の編集技術の向上と紙面の充実を目指して、毎年、実施されています。令和5年度は、全国300町村議会からの応募があり、本町の「議会だよりたかねざわNo.164号」が「奨励賞」を受賞しました。



受賞したNo.164号



最優秀賞は、埼玉県寄居町議会で通算6度目の受賞。優秀賞には3紙、優良賞は5紙、奨励賞8紙が選考されました。

審査講評

町村議会広報全国コンクール 審査委員長 芳野 政明氏

当初予算の記事は、どの事業に、いくら使うのかが伝わります。事業ごとに期待する住民の声は、住民視点加わり、住民の声を大切にしている。住民の声を大切にしている。住民の声を大切にしている。住民の声を大切にしている。

能登半島地震による被災地に想いを寄せて 志賀町に義援金を送る

2024年1月1日16時10分ごろに発生した石川県能登地方を震源とする地震は、最大震度7を記録し、能登半島地域に甚大な被害を及ぼしました。本町は、全国の約40自治体首長が集う「ささつな自治体協議会」に参加し、地域を超えた自治体間での災害支援協定を結んでいます。

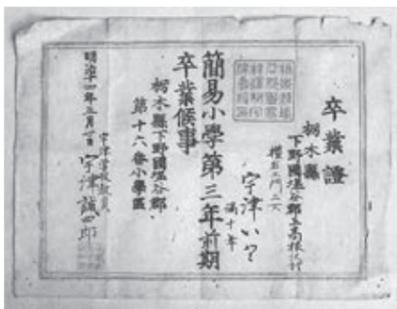
栃木県内では、上三川町、益子町、塩谷町と共に志賀町と災害支援協定を結んでいることから、食料などの支援物資を送りました。

町議会としても、被災地の一日も早い復旧・復興を願い、全議員の賛同により、志賀町へ義援金(12万円)を送金しました。

この度の災害で犠牲となられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災された皆さまに心よりお見舞いを申し上げます。

私立宇津小学校の設立！

1876年(明治9年)、宇津家は、上高根沢西根郷にすでに開いていた手習い塾を展させ私立の小学校を設立しました。これは公立小学校ができる20年前でした。宇津家は医療だけでなく高根沢の教育においても、大きく貢献してきたといえるでしょう。



宇津小学校の卒業証書

(※1)(※2)は、「高根沢町図書館高根沢デジタルミュージアム」から転載。また、「高根沢町史編通史I」の「第4章近世第8章第2節 家伝薬救命丸」等は二次元バーコードからご参照ください。

ちよっとプレイク

歴史探訪 高根沢町と宇津救命丸 秀吉の朝鮮出兵と関係あり？

昨年、東京から地元高根沢町に本社を移転された、宇津救命丸株式会社。小学校の郷土資料集にも掲載されている、その長い歴史と高根沢町とのつながりについて、代表取締役会長の宇津善博さんにお話を伺いました。



宇津 善博氏

豊臣秀吉の朝鮮出兵に参加したってホント！

宇津家は、下野国の国主であった宇都宮氏に医師として仕えていました。豊臣秀吉の命による朝鮮出兵の際には、宇都宮氏も出兵し、主君に従って宇津氏も朝鮮半島に渡ったとされます。その後、宇都宮氏は没落し、宇津氏は主君を失い、1597年(慶長2年)上高根沢西根郷に帰農土着することとなりました。

高根沢における宇津家の歴史

史は400年も前から。なんと関ヶ原の合戦の前に遡る！



野州上高根沢村西根郷宇津権右衛門屋敷之図(※2)

薬が作られた由来は？

朝鮮半島から主君と共に帰国する際、医師である宇津氏は朝鮮に伝わっていた、麝香、牛黄などを材料とする、様々な漢方薬の知識を学び日本に持ち帰ったとされます。その知識をもとに、人々のための施薬として「お薬」が作られることとなります。

無償で薬を供与！

当時、薬は高価なもので、庶民には手の届かないもので

一橋徳川家との関係は？

一橋家と言えば、最後の将軍、徳川慶喜公を思い浮かべますが、宇津家は慶喜公の生まれるはるか前から、一橋徳川家とは関係がありました。

宇津家は1688年(元禄元年)すでにこの地の名主となっていました。上高根沢村が18世紀半ばに一橋徳川家の領地となったことで、1747年(延享4年)に「御領主一橋公に金匱救命丸献上」との記録があります。



屋敷前の堀や入口の松は、今も残り歴史的たたずまいを継承している宇津家



論戦

一般質問

町民の声を 町政に！

一般質問の方法が変わった？

「一般質問」は、町の行財政全般に関し、議員主導で政策的な議論をする場です。質問時間は1人につき質問・答弁・再質問を含め60分以内です。高根沢町議会では、これまで一般質問の方法を「一括質問一括答弁方式」で行ってきましたが、質疑の論点を明確にし、議論がかみ合うように、今回から「一問一答方式」の質問方法を採用しました。

今までの「一括質問一括答弁方式」とは、議員が質問事項を全て一括して質問し、その後、町長などがその質問事項について一括して答弁を行っていました。そして、再質問からは、一問一答で行って来ました。

今回から導入された「一問一答方式」とは、議員が1つ目の質問事項を質問した後、町長などが1つ目の質問事項に対し答弁を行います。次に、議員が2つ目の質問を行い、その後、町長などが2つ目の質問事項に対し答弁を行います。再質問を含め、全ての質問を一問一答で行います。

傍聴者の声



あだち かんた さん (大学生)

父から勧められ、自分の見聞を広めるために町議会の一般質問を傍聴させていただきました。議場では、テレビでは感じられないような緊張感の中で、議員や行政の皆様の高根沢町をより良くしようとする真摯な議論されている姿に感銘を受けました。また、国会とは違い高根沢町の課題や政策についての議論が中心となるため、町民の声がダイレクトに反映されやすく、とても身近に感じました。今まで行政についてあまり深く考えたことがありませんでしたが、今回の議会傍聴を通して、地域政治や住民参加の重要性を実感しました。また、「地域をよくする」には何をすべきか？この学生時代に答えを探したいと感じました。今後また機会があれば傍聴させていただきます。

- ◆ 齋藤 武男 議員…………… 17
 - ①ふるさと納税返礼品の充実対策を
 - ②地籍調査の現状と今後の取り組みは
 - ③北高根沢中学校の運動場整備は
- ◆ 森 弘子 議員…………… 18
 - ①阿久津小学校に学童クラブの増設を
 - ②沿道整備街路事業の進捗は
 - ③産業団地の新設および移住定住促進対策は
- ◆ 野口 昌宏 議員…………… 19
 - ①带状疱疹ワクチン接種費用助成の制度設計と18歳以上の対象者への助成は
 - ②リトルベビー（低出生体重児）に対する本町の周知支援は
 - ③防災拠点としての情報の森の活用は

※本紙では、太字の質問を要約して掲載しています。

Facebook 一般質問の動画はこちら！

YouTube 一般質問の動画はこちら！

会議録 議会会議録の詳細は検索システムから！

問 ふるさと納税返礼品の充実対策を 答 【町長】町外の方から選ばれるよう取り組む



一般質問の動画はこちら！

齋藤 武男 議員

町の魅力発信へ

Q 本町の令和4年度ふるさと納税の実績は、寄付額が約1500万円、住民税の控除額が約7100万円、控除額が上回っており、本来の制度の目的には程遠い。今後、町の魅力をアピールし、本来の姿にするために、返礼品の充実対策をどのように考えているか？

A 町長 ふるさと納税の返礼品には、地域内において、その返礼品が生産されていること、製造、加工等の主要な部分がなされていることなどの「地場産品基準」を満たすことが要件とされている。

現行制度下においては、人気の特産品がない自治体では寄付が集まらず、むしろ他の自治体に地方税が移転してしまふという現状があり、本町もこれに該当する。そうした中、返礼品の拡充に向けて、農協の生産部会や

商工会の会員をはじめ、町内事業者に対して、制度や実施方法に関する説明や案内、声掛けをするなど、積極的に募集活動を行ってきた。

その結果、令和5年度には、「たまごの定期便」、「お米の定期便」、「にっこり梨」、「エッセンシャルオイル」などを、新たに追加することができた。今後も、世の中のニーズにマッチした事例を町内事業者と共有するなど、事業者の参加意欲を高めながら、町外の方々から選ばれる返礼品を揃えるよう取り組んでいく。



需要が高かった「たまごの定期便」

問 地籍調査の現状と今後の取り組みは

答 【町長】手続きを進め、調査完了地区を増やす予定

事業完了見込みは

Q 地籍調査遅延地区の解消は、町の努力で見通しが立つ状況でないため、事業完了の遅延が見込まれる。現在の状況および今後の取り組みの考えは？

A 町長 調査予定区域全体で1800ha、46地区を想定し、そのうち1342ha、34地区の現地調査が完了している。率にすると74.6%の事業進捗である。

今後の取り組みは、まず、法務局から指摘のあった誤謬訂正は、県との調整協議の場において優先的に処理し、合わせて、未認証になっている



事業完了の遅延が見込まれる地籍調査

地区の認証請求、法務局への調査成果の送付などの手続きを進め、着実に調査完了地区を増やす予定である。全町の地籍調査を完了させるため、調査未完了の11地区は令和10年度を目標に処理を進め、未着手である12地区も未完了11地区の解消の見込みができた段階で調査に着手できるよう進める。



問 阿久津小学校に学童クラブの増設を 答 【教育長】令和6年度は第2音楽室を 保育室として設置する

森 弘子 議員



一般質問の動画はこちら！

音楽室は学童クラブの保育室に相応しいのか

Q 現在、阿久津小学校の学童クラブは、利用者が増え、どの保育室もすし詰め状態（本来の面積は、児童一人につき畳一畳分）で、第3学童の一部は、第1音楽室を利用している。しかし、音楽室は、楽器などがあり、教室の構造上、子どもたちの生活の場にはなっていない。令和6年度も利用児童が増えていくことから、増設が必要と考えるが、検討されたのか？

A 教育長

令和6年度から一時預かりについて、一日当たりの料金を1500円から500円に引き下げ、利用者の「利便性向上」と「経済的負担の軽減」を図ることとした。学童保育施設の整備については、令和6年度の入所希望者が定員130名を大幅に上回る160名となることから、令和6年度から第2音楽室を4カ所目の保育室とする。



令和6年度から学童クラブの保育室となる第2音楽室

問 沿道整備街路事業の進捗は

答 【町長】用地測量に遅れが生じている

スケジュールに沿った事業ができていないのか

Q 宝積寺駅西側地区で進めている「沿道整備街路事業」は、令和5年度は事業用地の測量、令和6年度は補償物件調査、不動産鑑定、令和7年度は事業参加者との協議の流れとなっている。事業の進捗状況と課題は？

A 町長

令和5年度は、事業用地の測量を実施。しかし、境界立ち合いの不調や公図不一致等の調整により進捗が遅れが生じている。令和6年度に実施予定の補償物件調査等は、これらが解決した後に進める。課題は、事業に参加する全員の同意が必須となることから、対象住民の残留や移転等の意向を的確に把握し、事業への理解や協力が重要である。

阿小通学路の安全対策は

Q 「通学路安全プログラム」で、町道350号線小口材木店からセブンイレブン間が車のすれ違いと歩行者の幅が狭く、危険が多いため、学校や保護者から歩道幅拡幅と路側線およびカラー舗装整備、信号機の設置の要望が出ている。通学路安全対策は、実施されているのか？

A 町長

セブンイレブンから宝積寺西町交差点にかけてのカラー舗装、外側線の引き直しは完了。令和5年度は町道375号線との交差点部について、カラー舗装、外側線の引き直しを実施。県警本部に対し、セブンイレブン前横断歩道の信号機設置を要望した。今後、も順次安全対策を講じていく。

問 带状疱疹ワクチン接種費用助成の制度設計と 18歳以上の対象者への助成は 答 【町長】令和6年度から接種費用の半額を助成し、 18歳以上の対象者へも助成を行う

野口 昌宏 議員



一般質問の動画はこちら！

ワクチン接種費用助成についての制度設計は

Q 50歳以上の方への带状疱疹ワクチン接種費用の助成とその周知はどのように行われるか？

A 町長

令和6年度から実施することとし、助成額は、塩谷郡市の2市2町と調整を行い、接種の2分の1程度、生ワクチンは4千円を1回分、不活化ワクチンなら1万円を2回分助成することで合意している。また、生ワクチンか不活化ワクチンかを選択する上で、ホームページやチラシ等を通してできるだけ丁寧に行っていくたい。

18歳以上で対象となる方への接種費用の助成は

Q 18歳以上50歳未満の、免疫不全等の理由による、著しく免疫機能の低い方への接種費用の助成については、昨年9月議会でも質問をしたが、その後の検討はどのようになされているか？

高根沢町带状疱疹ワクチン接種費用助成のご案内
～令和6年4月1日より带状疱疹ワクチン接種の一部を助成します～
※ 助成対象となるのは令和6年4月1日現在接種が完了した方です。



带状疱疹ワクチン接種費用の一部助成（4月1日以降）

A 町長

2種類のワクチンのうち、不活化ワクチンについては、昨年6月、「50歳以上の者」に加え、新たに「带状疱疹に罹患するリスクが高いと考えられる18歳以上の者」が接種対象者として追加承認されたことを踏まえ、同様に令和6年度から実施したい。

手続きの簡略化は

Q 申請手続きが煩雑にならないよう簡略化は可能か？

A 町長

2市2町で統一した申請手続きとなるため、申請書類の簡略化は難しいが、できるだけ負担を軽減できるよう柔軟に対応したい。

問 リトルベビー（低出生体重児）に対する本町の周知支援は

答 【町長】当事者に寄り添った対応と共に、広く周知活動を行っていく

リトルベビー写真展への周知支援は

Q 4月22日から元気あつむらで開催されるつぐむらで開催されるリトルベビー写真展の周知についての対応は？

A 町長

この写真展は、当事者で組織されるサークル「にちにちらんらん」が県内各地で巡回開催しているもので、本町としても積極的に支援していきたい。周知については、乳幼児健診時の機会を捉え、多くの母親やご家族に知ってもらえるよう、同写真展の開催については、保健センターへのポスター提示や他の媒体も活用しながら、当事者団体と相談しつつ行っていきます。



元気あつむらで開催



お茶を飲みながら 気軽におしゃべりしようよ

和気あいあいとアットホームなスタイルで、気軽にそして親しみと関心を持って議会と接してほしいという思いから始まったこのカフェ・ド・ギカイ。これまでも様々な分野の方々とおしゃべりをしてきましたが、今回は1月30日に、地元高根沢高校の生徒さん（3年生）たちを議場にお招きして、日頃感じていることなどを話してもらいました。テーマは2つ【町の魅力】と【町に望むこと】です。高校生ならではの視点と発想から出た意見に議員たちが耳を傾けました。

町の魅力ってどんなところ？

島田桃樺さん
様々な子育て支援の取り組みがなされていることです。

鈴木悠真さん
妊娠時や出産時に5万円支給のような子育て支援政策を実施していて、子育てしやすい環境が整備されてきているところです。

齋藤隼翼さん
町の公共交通機関としてのたんだん号があるところです。利用料金も安く、自宅に迎えに来てくれ、町全域に移動できるため、高齢者や車を持っていない人にとってはとても便利です。

宮本基弘さん
高根沢町の犯罪件数は67件（令和4年）で、栃木県内の25

市町の中で、下から3番目と少なく、事故発生件数も56件（令和5年11月まで）で、下から6番目と少ないです。安全安心なところが高根沢町の魅力だと思っています。

矢澤朋久さん
中小企業に向けた支援として、近隣の宇都宮市と比較しても、一度の支援金の額は高根沢町の方が高いことです。

みなさんが気づいた町の魅力、素晴らしい視点です。子育て支援や環境、事件事故や企業支援まで幅広い分野からの発見。特に普段利用が少ないと思われる高校生から、たんだん号の利点が挙げられるとは、頼もしい限りです。



高校生と議員とのカフェ・ド・ギカイ

地元 高根沢高校生が町を語る

町に望むことは なんです？

マイクロチップの助成を

田中琴美さん

犬・猫などのペットが迷子になってしまったり、災害時にはぐれてしまったり、災害時にマイクロチップをつけていれずに見つけることができません。そこで、町から助成してもらおうことで、装着率も上昇すると思います。実際に千葉市では助成していたり、宇都宮市では装着が目指されています。

議員から

令和4年6月1日に、動物愛護管理法が施行され、販売するペットショップやブリーダーは販売の際に必ず犬猫にマイクロチップ装着し登録することが義務づけられました。しかし、家庭で飼っている場合は努力義務なので、ペットを飼っている家庭に対する

議員から

町では、給食費の減免や幼児教育・保育の無償化などを行って、少しでも子育てしやすい施策を講じています。

更に、公園は宝積寺地区や仁井田地区、光陽台、宝石台地区に多数あり、毎年点検・整備をして少しでも使いやすいようにしています。

また、大型ショッピングセンターなどは民間のものなので、町では造ることができませんが、町民に長く住んでもらえるよう調査・研究をしていきたいと思っています。

高校卒業後にも支援を

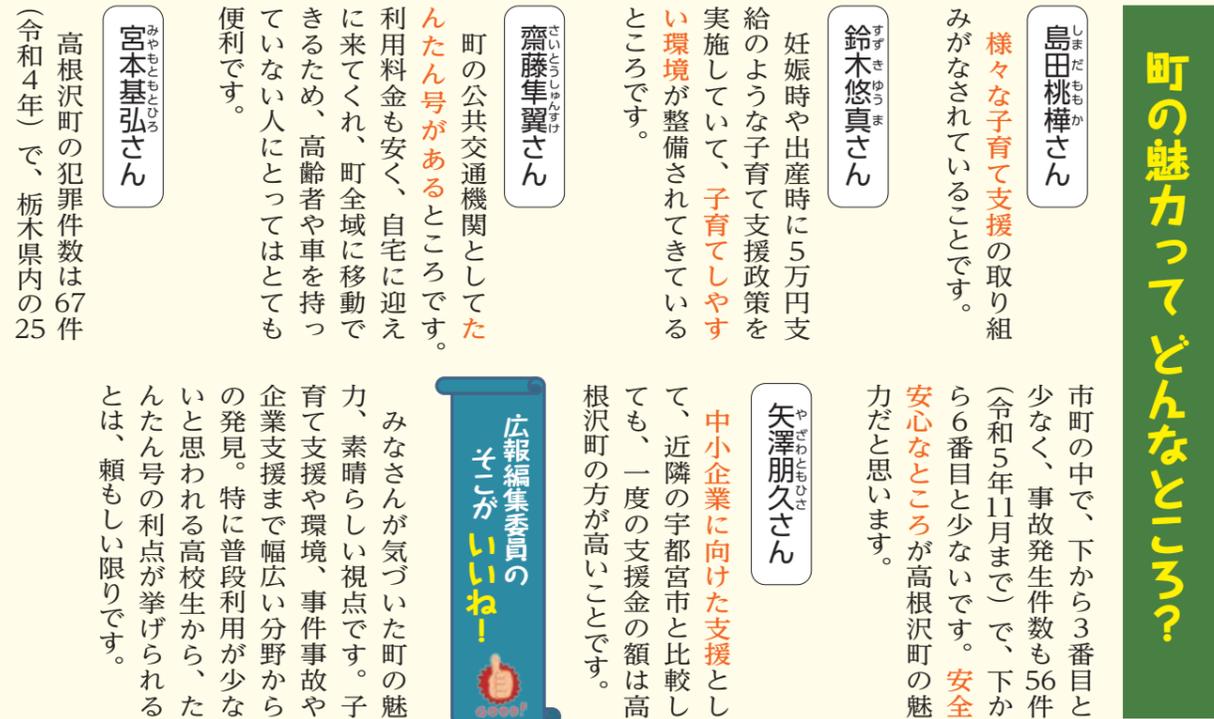
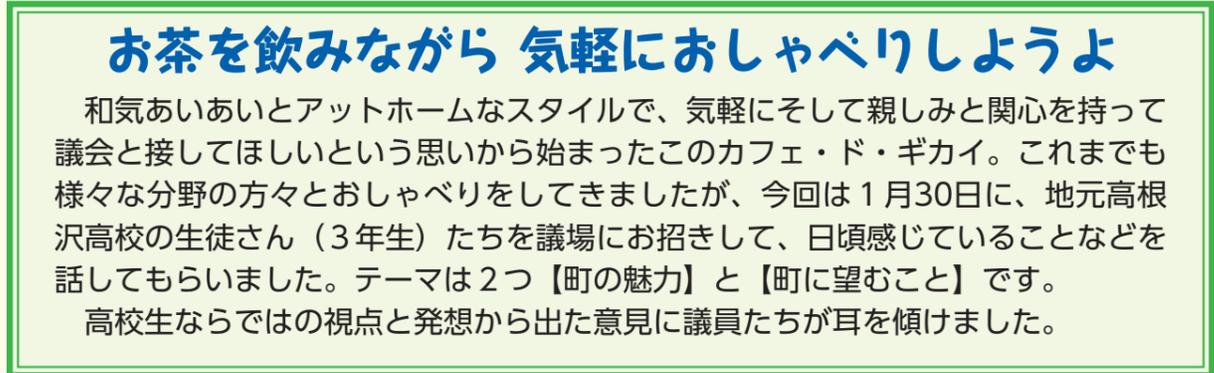
島田桃樺さん

子供児童手当で、第3子以降に対しては優遇するような手当が支給されていますが、第1子が高校を卒業すると、第2子が第1子、第3子が第2子へと変わり、支援が減ってしまう現状があります。大学や専門学校への進学が増加する時代で、変わらず出費が増大する家庭への支援を継続して実施するために、高校卒業後も変わらず支援を実施してほしいです。

議員から

国会では、児童手当に関して今年度の12月から「高校卒業まで延長する」という話が出ています。

また、「所得制限を撤廃する」ということで、所得に関係なく第3子にも支援が実施され支給額についても第3子が1万5千円から3万円に拡充します。



たんたん号の台数増え

齋藤隼翼さん

たんたん号は安くて使いやすい反面、時間がかかるというの大きな問題としてあります。たんたん号は現在、計5台稼働していますが、もっと台数を増やしてほしい。本数が増やせないのであれば、たんたん号の利用場所として多い、とりせん・宝積寺駅・道の駅たかねざわ元気あつぷむら・黒須病院・倉持整形外科・深澤クリニック・オータニ・BOS・まなか医院・リオン・ドール高根沢東店など町の主要な場所を結ぶ循環バスを計画してほしいと思います。

議員から

たんたん号導入時の目的は、高齢化が進み、車に乗らない方が増える中、タクシーとは違う家まで迎えに行くって目的地まで運んでくれる格安（100円〈当時は日本で一番安い料金〉）のデマンドバスを提供するというものでした。100円という料金は、乗



り合いにしないと採算がとれません。

議員から

利用場所が多い目的地を結んで循環バスを計画するということは、新たな予算お金が必要になり、大変難しい部分です。しかしながら、今後、たんたん号で利用者を効率的に運べるようにするために、AIを活用してルートを設定したり、スマホアプリを使った利用予約なども考えながらやっていければ、多少、早くなるのではないかと思います。

通勤・通学時の渋滞緩和を

寶島 南さん

国道4号から宝積寺バイパス（県道10号線）方面に向かう車で、4号の右車線が渋滞してしまい、毎朝通勤・通学が大変です。LRT敷設後渋滞の緩和がみられた地域もあるとのことですが、ここはあまり変わっていないように感じますが、いかがでしょうか。

議員から

春と秋の交通安全運動の時に各監視所に立って啓蒙活動を行ったり、中学生の自転車の乗り方の指導をしたりしながら、交通事故を防ぐように努めています。犯罪の方では、町では年に3、4人が保護観察処分くら

安全安心に暮らせる町に

宮本基弘さん

事件・事故の少ない安全安心な町としてPRしたり、町民に安心して暮らしてもらえるようにしたいです。そのために防犯や事故防止に向けた対策は何かお考えですか。

若年層の起業支援を

矢澤朋久さん

高根沢町は大学進学などで町から転出した若者が就労場所がないため、戻ってこれないという意見があります。私は、スタートアップを志す若年層に支援することで、若年層の起業を刺激し、さらに雇用の拡大へとつながり、若者の増加につながるのではないかと考えます。

議員から

働く場所や働く人が多くない、特に若者が、自分がやりたいことをやる町になっていったら良いですね。お配りした「高根沢町創業支援ガイドVOL.1」には、創業者のインタビュー記事や本町で創業したお店や会社、事業所が紹介されているので、是非読んでほしいと思います。

この外、本町での創業支援事業5つが載っています。①創業から2年間の家賃を半額補助【補助金支援】



町の紹介看板を新しく

鈴木里菜さん

国道4号から宝積寺バイパスの入り口にある横断歩道に高根沢町を紹介する看板がありますが、文字が薄くなっていくので新しくしてほしいです。

町の宣伝になると思います。

また、看板のデザインやペイントを高根沢町の小中学生が手伝い、児童生徒の地域貢献にもつながると思います。

議員から

道路の上に「自然・希望・活力がきらめくまち 高根沢」と描いてあるところだと思います。

確かに劣化していて、薄く見えにくくなっていると感じます。

町の玄関口にあたる所なので、なるべく早く新しくしてもらおうよう町へ提言や要望をしていきたいと考えます。

また、新しくする際には、文字やデザインなども見直し、小中学生も交えて一緒に検討していけば、町のことを知るきっかけにもなるし、児童生徒の地域貢献につながると思います。

単に看板を新しくするというだけではなく、町のPRや町民自らの参加や地域活性化などの可能性を含んだとてもいい意見だと思います。



参加した高校生の感想など（抜粋）

- 高根沢町の施策について詳しく知れた
- 町のすみずみまで見えたくなった
- 議会です話す機会があまり無いので貴重な経験になった
- 私たちが少しでも暮らしやすくなるように色々なことを話し合ったりしてすごと思った
- 議会が町のためにしていることが分かった
- 実際の議会がどのようなになっているかを見たい

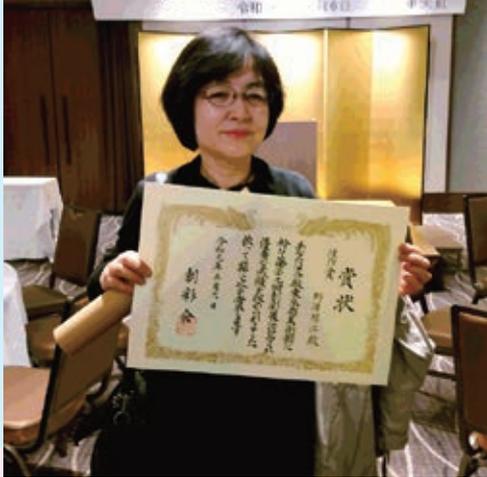
町に提言しました

カフェ・ド・ギカイ終了後に、全議員で協議し、「町紹介看板のリニューアル」について議長から町へ提言しました。



提言書はこちら





広報委員の突撃インタビュー あなたの声を町政に

一体一体の人形に 命を吹き込んで

野澤さんの人形に出会い、涙が出るくらい感動しました。人形の顔の表情になぜか懐かしさを覚え、ほのぼのとした、「わらべ歌」の世界にタイムスリップした気持ちにさせてくれました。

このような人形を制作した思いなどをインタビューしました。

趣味として

Q 人形作りを始めたきっかけは？

A 人形作家・与勇揮あたえゆき氏の人形に出会い、自分も作ってみたいと思いました。退職後、その人形教室がある事を知り、習い始めることができました。

人形という形になるまで

Q 具体的にはどのようなようにして作るのですか？

A テーマを決め、その後、人形の設計図を書き、それを基に作成。顔は粘土で作り、石膏で型を取り、内側に和紙を貼って型抜きをして作ります。

のざわ くにあ
野澤 邦江さん (中台)

趣味：手芸 ハイキング

身体は布で縫い、中に木毛もくもうを詰め、髪の毛は絹糸を人形にあわせて染めます。靴や下駄などは皮や木、布などを使い、すべて手作

り。身体のバランス、重心のあり方、骨格や筋肉の動きを考え、わからない時は、自分で動いてみる。美術解剖図など、人体についての本は必携です。



制作上の苦労は

Q どの人形も顔の表情や身体つきが違ってきますが、制作上苦労したことは？

A 時代により服装や持ち物が様々なので、参考になる物を見つかるのに時間がかかります。また、人形に合う小

な柄を探すのが難しい。無い場合は、自分で模様を描いたり、染めたりします。時には、靴屋になったり、下駄屋になったりします。特に、人をよく観察することが大切です。



入賞作品「雪こんこ」

準芸術祭賞を受賞

Q 県の芸術祭で入賞されたそうですが？

A 工芸部門で準芸術祭賞を受賞しました。とても嬉しかったです。



Q 町に望むことは？

A 「サロン」を通じて、地域の方たちと繋がりを持つことができるようになりたいです。

地域のコミュニティづくりとして、他の地域でも「サロン」が増えていってほしいと思います。

取材を終えて

高根沢町役場を退職後、与勇輝氏の人形に魅了され、人形制作に没頭してきた野澤さん。

人形から、「人間愛」を感じさせていただきました。

編集後記

令和6年度予算、ちよっとブレイク、「高校生とのカフェ・ド・ギカイ」など、どのページも読みどころ満載です。議会だよりへの感想など、お便りをお待ちしています。(森)



マチイロHP



トチギイーブックスHP

一.
広報誌が
スマホで
見れて便利
「マチイロ」&
「栃木イーブックス」
を検索